



新年明けまして おめでとーなす



常陸大宮市長
矢 数 浩

新年明けましておめでとうございます。
います。

市民の皆様におかれましては、
輝かしい希望に満ちた新春を健やか
にお迎えのことと、心からお慶
びを申し上げます。

昨年は、国の内外を問わずいろ
いろの出来事が生じた一年であり
ましたが、本市にとりましては、
とりわけ、町村合併、新市誕生と
いう歴史的に大きな出来事のあつ

た年でありました。

昭和の大合併から約半世紀を経
て平成の合併が進められているな
か、昨年10月16日、地理的、歴史
的にも、また、経済、文化、生活
の面においても深い結びつきを有
している県北西部地域の大宮町、
山方町、美和村、緒川村、御前
山村が1つになり、面積348平
方キロメートル、人口4万8千有
余の常陸大宮市が誕生いたしました。
多くの住民の皆様のご理解、
ご協力に對しまして、改めて
衷心より感謝を申し上げる次第で
あります。

常陸大宮市がスタートいたし
まして、3か月が経過いたしました
が、それぞれの町村で予算計上し
た16年度の事業の執行につきま
して鋭意努力しておるところで

ございます。

現在、少子高齢化、地方分権
情報化、広域化など社会情勢の
大きな変革の中で、市町村に對す
る住民の要望は多様化しておりま
す。また、近年の景気低迷等で、
地方自治体の財政環境は厳しさを
増しており、地方分権への対応、
財政基盤の強化、行政サービス
の効率化などが求められておりま
す。このような中、現在、平成17
年度の予算編成作業を進めており
ますが、非常に厳しく、そして不
透明な中での予算編成となってお
ります。

しかしながら、それぞれの地
域の魅力ある地域資源を最大限活
用しながら、速やかな一体性の確
保に努め、重点事業の一つでもあ
る「県北西部地域中核病院」の早

期完成に向けての取り組みをはじめ、少子高齢化対策、農林基盤、都市基盤の整備、教育環境の整備、伝統・文化の保存、伝承事業などの、新市建設計画に基づく各種施策を推進していかねければなりません。



常陸大宮市議会議長
幡山 耕一

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、つつがなく新春を迎えられたことに對し、心からお慶び申し上げます。平成17年の年頭にあたり、市議會を代表いたしましてごあいさつ申し上げます。

昨年は、市民の皆様の温かいご高配により、大宮町、山方町、美和村、緒川村、御前山村が、新生「常陸大宮市」として新たな歴史の一步となる合併を果たすことができました。これもひとえに市民

せん。引き続き、豊かな自然を守り、活かしながら、快適で人にやさしく安心で活力のあるまちづくりを行い、市民の皆様が合併してよかったと思える常陸大宮市の実現に精一杯取り組んで参る所存で

の皆様のご深いご理解とご協力の賜ものと感謝申し上げます。

県北地方の中核都市として、県内でも二番目の面積と、水と緑に恵まれた地域の個性を生かし、住民参画による活力ある都市づくりを目指し、市議會議員一同決意を新たに、市民の皆様へ信頼される議會活動の推進と市の発展に貢献してまいりたいと存じます。

現在の地方自治体を取り巻く環境は、長引く景気低迷や経済社会構造の急激な変化などの影響を受けてたいへん厳しい状況下にあります。当市においても安定的な財源確保が非常に厳しく、また昨年公表された地方交付税の削減等により、さらなる行財政改革が求められております。

また、地方議會も国と地方の役割分担が明確になる中、いっそう大きな役割を担うこととなり、審議の活性化を図り、多種多様な課

ございます。

今後とも皆様のなご一層のご理解と、ご協力をお願い申し上げますと共に、皆様のご健康とご多幸を心からお祈りいたしまして、新春の挨拶といたします。

題の解決に向けて、積極的に取り組むことが課せられております。

このような状況の中、市議會におきましても、多くの議員が市民生活に密着したもので、広域、国際状況に到るまで幅広く、さまざまな分野におけるまちづくりへの意見や政策提言を行い、活発な論議を交わしております。

市議會といたしましては、議決機関としての役目を踏まえ、今後さらに、市民の皆様への声を議會を通じて反映させ、負託に応えるべく全力を尽くしていかなければならないものと決意を新たにしております。

どうか本年も相変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。市民の皆様方の今後のなごいっそうのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。